



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 阿部 英之 TEL 03-5203-7982
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	23,375	8.0	412	72.5	441	122.5	240	△71.9
25年3月期第2四半期	21,652	5.4	239	784.2	198	527.0	856	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,099百万円(—%) 25年3月期第2四半期 30百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第2四半期	円 銭 19.06	円 銭 —
25年3月期第2四半期	67.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第2四半期	百万円 48,498	百万円 12,171	% 20.4
25年3月期	46,933	11,142	19.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 9,874百万円 25年3月期 8,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	5.0	800	102.6	700	111.9	400	△63.4	31.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,739,696株	25年3月期	12,739,696株
26年3月期2Q	139,456株	25年3月期	138,519株
26年3月期2Q	12,600,529株	25年3月期2Q	12,601,770株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
5. 補足情報	13
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権のアベノミクスによる経済・金融政策により、円安・株高で推移し、景気は緩やかに回復しております。一方海外では、米国経済に堅調さが見られたものの東南アジアや中国では景気の減速が見られ、先行きに不安が感じられます。

また、国内においても設備投資や雇用の改善はまだ顕著ではなく、一部の業種に業績改善が見られるものの、先行きは不透明なまだら模様の景況感となっております。

この様な経済情勢の中、当社グループは海運事業において燃料価格が予定していた価格を下回り、貨物輸送も順調に推移いたしました。ホテル事業においては、引き続き集客に努めたことで業績は改善されました。不動産事業は、概ね順調に推移しております。

（海運事業）

当第2四半期連結累計期間は、当初予想より燃料油価格の上昇がなかったこと、貨物輸送量も順調に推移したことで、売上高は前第2四半期連結累計期間に比べて1,659百万円増（8.2%増）の21,996百万円となり、営業費用は前第2四半期連結累計期間に比べて1,498百万円増（7.4%増）の21,779百万円となったことから、営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べて161百万円増（293.3%増）の216百万円となりました。

（ホテル事業）

当第2四半期連結累計期間は、前連結会計年度より継続して集客が順調に推移しました。これにより売上高は前第2四半期連結累計期間に比べて64百万円増（6.4%増）の1,073百万円となり、営業費用はコスト削減に努めたものの前第2四半期連結累計期間に比べて49百万円増（5.3%増）の984百万円となり、営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べて14百万円増（19.8%増）の89百万円となりました。

（不動産事業）

当第2四半期連結累計期間は、一部契約更改等がありましたが、順調に推移し、売上高は前第2四半期連結累計期間並の345百万円となり、営業費用は前第2四半期連結累計期間並の239百万円となり、営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べて2百万円減（2.6%減）の106百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,375百万円（前第2四半期連結累計期間比1,722百万円増 8.0%増）、営業利益は412百万円（前第2四半期連結累計期間比173百万円増 72.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて583百万円増加の15,515百万円となりました。これは、現金及び預金が470百万円、受取手形及び売掛金が69百万円、繰延税金資産が64百万円それぞれ増加したことによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて971百万円増加の32,931百万円となりました。これは、建設仮勘定が480百万円、投資有価証券が1,266百万円それぞれ増加し、船舶が524百万円、建物及び構築物が140百万円、繰延税金資産が61百万円それぞれ減少したことによります。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて309百万円増加し、20,992百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が271百万円、1年内返済予定の長期借入金が149百万円、1年内償還予定の社債が97百万円それぞれ増加したことによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて227百万円増加し、15,334百万円となりました。これは、社債が694百万円、繰延税金負債が400百万円それぞれ増加し、長期借入金が324百万円、長期未払金が409百万円それぞれ減少したことによります。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,028百万円増加し、12,171百万円となりました。これは、利益剰余金が177百万円、その他有価証券評価差額金が792百万円それぞれ増加したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表した業績予想から、平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績は改善しておりますが、通期の業績見通しについては、期初の計画より今後落ち込みが予想されるため変更はありません。今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(耐用年数の変更)

一部の船舶の耐用年数については、従来15年を採用しておりましたが、長期貨物運送契約の契約期間が延長されたことを受け、従来の耐用年数を延長し、第1四半期連結会計期間において、耐用年数を20年に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の減価償却費が39百万円減少し、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ同額増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,954,762	5,425,697
受取手形及び売掛金	8,912,153	8,981,477
商品及び製品	48,971	48,818
原材料及び貯蔵品	328,633	354,587
繰延税金資産	182,052	246,081
未収入金	70,523	38,684
その他	452,913	439,029
貸倒引当金	△18,501	△18,893
流動資産合計	14,931,508	15,515,483
固定資産		
有形固定資産		
船舶	20,912,516	20,984,803
減価償却累計額	△14,782,205	△15,378,881
船舶(純額)	6,130,311	5,605,921
建物及び構築物	21,129,407	21,208,033
減価償却累計額	△15,103,918	△15,322,722
建物及び構築物(純額)	6,025,488	5,885,311
機械装置及び運搬具	7,868,332	8,079,927
減価償却累計額	△6,552,990	△6,760,555
機械装置及び運搬具(純額)	1,315,342	1,319,372
土地	7,445,896	7,445,896
リース資産	1,165,674	1,195,939
減価償却累計額	△336,093	△413,493
リース資産(純額)	829,580	782,445
建設仮勘定	701,497	1,181,861
その他	1,551,350	1,601,619
減価償却累計額	△1,339,306	△1,377,463
その他(純額)	212,043	224,155
有形固定資産合計	22,660,160	22,444,965
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	112,597	94,255
のれん	274,212	263,423
その他	93,074	87,630
無形固定資産合計	1,513,142	1,478,568
投資その他の資産		
投資有価証券	6,336,156	7,603,140
長期貸付金	3,372	3,233
繰延税金資産	443,176	381,252
保険積立金	618,088	626,026
その他	427,005	435,341
貸倒引当金	△41,308	△41,310
投資その他の資産合計	7,786,491	9,007,684
固定資産合計	31,959,794	32,931,218

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
繰延資産		
社債発行費	42,074	51,830
繰延資産合計	42,074	51,830
資産合計	46,933,378	48,498,532
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,387,663	6,659,641
短期借入金	7,459,536	7,500,424
1年内返済予定の長期借入金	3,007,629	3,156,836
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,043,442	1,044,228
1年内償還予定の社債	833,700	931,600
リース債務	197,662	196,303
未払法人税等	280,470	238,291
賞与引当金	365,858	386,650
その他	1,107,286	878,566
流動負債合計	20,683,249	20,992,542
固定負債		
社債	2,109,000	2,803,500
長期借入金	5,447,365	5,123,092
長期末払金	2,244,179	1,834,723
リース債務	751,267	696,991
繰延税金負債	924,397	1,325,246
退職給付引当金	1,905,729	1,888,280
役員退職慰労引当金	645,661	632,782
負ののれん	845,125	804,580
その他	234,508	225,500
固定負債合計	15,107,233	15,334,697
負債合計	35,790,483	36,327,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	893,800	893,800
利益剰余金	5,912,227	6,089,372
自己株式	△36,497	△36,740
株主資本合計	7,984,565	8,161,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	925,766	1,718,185
繰延ヘッジ損益	△12,759	△4,822
その他の包括利益累計額合計	913,006	1,713,362
少数株主持分	2,245,323	2,296,462
純資産合計	11,142,894	12,171,292
負債純資産合計	46,933,378	48,498,532

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	21,652,939	23,375,273
売上原価	18,468,384	19,937,017
売上総利益	3,184,554	3,438,256
販売費及び一般管理費	2,945,510	3,026,023
営業利益	239,044	412,232
営業外収益		
受取利息	1,186	356
受取配当金	95,190	94,995
助成金収入	21,003	68,942
負ののれん償却額	40,544	40,544
その他営業外収益	25,787	30,125
営業外収益合計	183,712	234,965
営業外費用		
支払利息	195,740	182,026
その他営業外費用	28,587	23,577
営業外費用合計	224,327	205,604
経常利益	198,429	441,593
特別利益		
固定資産処分益	20,460	4,626
保険解約返戻金	—	8,053
負ののれん発生益	582,408	—
補助金収入	38,142	22,477
災害支援金	307,828	—
その他特別利益	31,661	13
特別利益合計	980,501	35,170
特別損失		
固定資産処分損	432	258
投資有価証券評価損	80,808	—
役員退職慰労金	—	14,760
その他特別損失	4,855	536
特別損失合計	86,095	15,554
税金等調整前四半期純利益	1,092,834	461,208
法人税、住民税及び事業税	268,974	235,134
法人税等調整額	△92,302	△50,642
法人税等合計	176,672	184,492
少数株主損益調整前四半期純利益	916,162	276,716
少数株主利益	60,109	36,565
四半期純利益	856,052	240,150

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	916,162	276,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△890,864	814,690
繰延ヘッジ損益	4,771	7,937
その他の包括利益合計	△886,093	822,628
四半期包括利益	30,069	1,099,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,915	1,040,507
少数株主に係る四半期包括利益	42,984	58,837

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,092,834	461,208
減価償却費	1,338,120	1,238,401
のれん償却額	10,788	10,788
負ののれん償却額	△40,544	△40,544
負ののれん発生益	△582,408	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	640	393
賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,882	20,791
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	52,778	△17,449
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△25,316	△12,878
受取利息及び受取配当金	△96,377	△95,352
支払利息	195,740	182,026
固定資産処分損益 (△は益)	△20,028	△4,367
投資有価証券評価損益 (△は益)	80,808	—
補助金収入	△38,142	△22,477
災害支援金	△307,828	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△39,909	△64,213
たな卸資産の増減額 (△は増加)	12,064	△25,801
仕入債務の増減額 (△は減少)	△207,832	313,907
その他	74,456	△13,451
小計	1,514,725	1,930,983
利息及び配当金の受取額	96,377	95,352
利息の支払額	△191,752	△185,774
法人税等の支払額	△208,065	△258,887
補助金の受取額	38,142	22,477
災害支援金の受取額	307,828	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,557,255	1,604,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,210,131	△1,188,408
有形固定資産の売却による収入	28,609	18,283
投資有価証券の取得による支出	△161,998	△8,020
投資有価証券の売却による収入	—	5,000
関係会社株式の取得による支出	△254,974	—
その他	△44,519	△34,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,643,015	△1,207,163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	140,000	990,000
短期借入金の返済による支出	△175,209	△949,112
長期借入れによる収入	1,150,000	1,250,000
長期借入金の返済による支出	△1,516,708	△1,425,066
長期未払金の返済による支出	△378,171	△408,670
社債の発行による収入	1,371,786	1,281,053
社債の償還による支出	△738,800	△507,600
リース債務の返済による支出	△91,066	△102,052
自己株式の取得による支出	△43	△242
配当金の支払額	△63,009	△63,005
少数株主への配当金の支払額	△5,396	△7,698
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306,618	57,604

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	△970	△456
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△393,348	454,135
現金及び現金同等物の期首残高	5,099,657	4,655,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,706,308	5,109,812

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,336,329	1,009,121	307,488	21,652,939	—	21,652,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	40,805	40,805	△40,805	—
計	20,336,329	1,009,121	348,293	21,693,744	△40,805	21,652,939
セグメント利益	54,960	74,607	109,476	239,044	—	239,044

（注）1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（重要な負ののれん発生益）

「海運事業」セグメントにおいて、連結子会社である栗林運輸株式会社の株式を追加取得したことに伴い、負ののれん発生益582,408千円を当第2四半期連結累計期間において特別利益に計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,996,150	1,073,419	305,703	23,375,273	—	23,375,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	40,067	40,067	△40,067	—
計	21,996,150	1,073,419	345,771	23,415,341	△40,067	23,375,273
セグメント利益	216,177	89,375	106,680	412,232	—	412,232

（注）1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(耐用年数の変更)

会計上の見積りの変更に記載のとおり、一部の船舶の耐用年数について、長期貨物運送契約の契約期間が延長されたことを受け、従来の耐用年数を延長しております。

当該変更により、従来の耐用年数によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の「海運事業」セグメントのセグメント利益が39,641千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

（1）最近における四半期毎の業績の推移（連結）

平成26年3月期

	第1四半期 25年4月～25年6月	第2四半期 25年7月～25年9月	第3四半期 25年10月～25年12月	第4四半期 26年1月～26年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,512	11,862		
営業利益又は 営業損失(△)	△52	465		
経常利益	27	413		
税金等調整前四半期 純利益	21	439		
四半期純利益	33	206		
1株当たり四半期純利益	円 2.65	円 16.41	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	49,147	48,498		
純資産	11,579	12,171		

平成25年3月期

	第1四半期 24年4月～24年6月	第2四半期 24年7月～24年9月	第3四半期 24年10月～24年12月	第4四半期 25年1月～25年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,727	10,925	11,429	10,737
営業利益又は 営業損失(△)	△149	388	391	△235
経常利益又は 経常損失(△)	△128	326	395	△263
税金等調整前四半期 純利益又は純損失(△)	510	582	677	△190
四半期純利益又は 純損失(△)	565	290	328	△92
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	円 44.86	円 23.07	円 26.06	円 △7.31
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	46,046	45,260	46,650	46,933
純資産	9,693	9,806	10,838	11,142